



# なくそう子どもの貧困 まもろう子どもの権利




子どもの権利の実態と貧困化について考えるつどい

と き：2010年9月11日（土）13：30～17：00

ところ：前橋市総合福祉会館2F多目的ホール

参加費用：500円（資料代・会場費）

 現場からの報告（保育園、中学校、高校）

 課題提起（現場からの報告を踏まえて）

横湯 園子 先生（元中央大学教授・臨床心理学）

横湯先生は、DCI（Defence for Children International）日本の副代表、「第3回市民・NGO報告書をつくる会」の共同代表を務められて、国連子どもの権利委員会に提出した、市民・NGOの『統一報告書』づくりに活躍されています。

- ☛ ジュネーブの国連子どもの権利委員会（CRC）は、本年6月11日に、日本政府に対する『第3回最終所見（勧告）』を採択しました。
- ☛ 経済的貧困・格差、競争的教育などの中で日本の子どもたちは『子ども期の喪失』『成長発達の権利剥奪』状態にあります。
- ☛ 子どもたちの『意見表明権の保障』（受容的・応答的な人間関係づくり）が大切なキーポイントになっています。

フロアからの交流を・討論を通して、私たちが何にどう取り組んでいったら良いかをさらに深めます。  
皆さんの積極的な発言をお待ちしています

お問合せ先：教育ネットワークぐんま事務局  
針谷 正紀 携帯. 090-5573-1586

主催：憲法・子どもの権利条約・1947教育基本法を生かすネットワークぐんま  
協賛：2011・3・12～13群馬開催・第19回全国教育研究交流集会現地実行委員会